



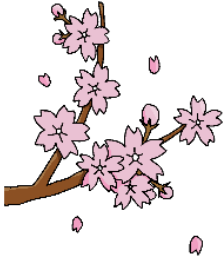
「笑顔とつながり」

# 永田台

No.557 4月号  
横浜市立永田台小学校  
TEL(714)4277  
令和4年4月7日



進んであいさつ  
笑顔あふれる  
住みよいまちに



## どうぞよろしくお願いたします

校長 松本 久美子

初めまして。今年度、永田台小学校に異動してまいりました、松本久美子と申します。

5年前に隣の六つ川小学校にいたことがあるので、再び南区に戻ってこれられてうれしいです。また、チーム永田台の一員になることができたことにワクワクしています。

前任の武山校長先生から「永田台小学校は、子どもたちにパワーがあり、保護者や地域の方も熱心に子育てにかかわり、教職員も授業づくりや児童支援に意欲的な学校です。」と話を聞いています。みなさんの熱意に触発されて、私も学校づくりにがんばって取り組みたいと思います。

私が昨年度までいた鶴見区の東台小学校は、学区に総持寺がある、児童数が1000人近くもいるマンモス校でした。体育館に全校が集まると身動きが取れないほどぎっしりでした。(コロナ禍の最中ではありえないですね。)教職員も合計すると60人近くいました。永田台小学校とはずいぶん異なります。

学校によってその環境や児童の様子は違います。けれど大きな意味での「教育」は普遍的で、どの学校でもそれほど大きく変わることはないと思っています。子どもたちが学ぶ楽しさを実感でき、心も体も健やかに、人とかわりながら社会に巣立っていく準備をする所。それが学校だと思います。その方法や軽重付けは子どもや地域の様子によって学校ごとに違ってきます。それが学校の特色になります。

前年度までと同様、永田台小学校の子どもたちのことをよく見て、その「よさ」を生かしながら、さらに力を伸ばす方法を、教職員一同で考えていきたいと思っています。それがのちに令和4年度の永田台小学校の特色になっていくのだと思います。

保護者のみなさま、地域の皆様には、様々な場面で手を貸していただくことがあるかと思っています。その際にはどうぞよろしくお願いたします。